



滋賀県 JAレーク滋賀

『健康へのお手伝い もち麦を台湾へ』

【主な品目】

もち麦

【主な輸出先国・地域】

台湾

【輸出取組の概要】

- ◆ 健康志向が強い消費者層へのターゲットを絞りニーズ調査により台湾を選定。合わせて、コメ文化があり、もち麦は適していると判断し、平成28年より取り組みを開始。
- ◆ 販路を探すため各種商談会へ積極的に参加し、平成30年度より輸出を開始。

【輸出実績】（平成30年度より輸出開始）

	輸出額(万円)	輸出量(t)	出荷時期
令和2年度	130	1.2	通年
令和元年度	130	1.2	
平成30年度	60	0.6	

【取り組む際に生じた課題】

- ・ 管内農家の所得増大に向けた新たな取り組み
- ・ 水田活用の新たな品目づくり
- ・ 特産品づくりと販路確保

【生じた課題への対応】

- ・ 転作奨励金の対象品目であるため、転作奨励が進めやすい
- ・ 健康志向の食品であることのPRを積極的に行うことで認知度を上げる取り組み
- ・ 精麦施設を新たに建設(HACCP対応等衛生管理面での設備)

【対応の結果】

- ・ 生産農家育成に時間がかかること等、普及し認知度を高めることが難しかった。
- ・ 商談会や展示会でのPR費用に多くを費やしたが、輸出のきっかけになったことで展開が広がった。
- ・ 国内でも健康志向が強くなり商品性が認知された。

【今後の課題・展望】

- ・ 東南アジア地域を中心に台湾以外の国への普及も進めていく。
- ・ 海外向けの商談会・展示会への積極的参加をする。
- ・ 農家所得増大を目指すために他の6次化商品の輸出展開を図る。

【活用した支援・施策】 JA全農 インターナショナルとの連携による推進

【ウェブサイト】 <http://ja-lakeshiga.or.jp/>

【連絡先】 担当者名: 祖父江秀雄 TEL: 077-582-8430



台北市内での商談会風景



国際展示会での商談(千葉県)